

2013年6月27日

株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

グローバル化社会における大学進学者の留学意識 大学進学者の留学意向、前回調査に引き続き 「なし」が「あり」を上回る

— 高校生の進路選択に関する調査「進学センサス2013」より、留学意向について —

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：富塚 優）が運営する、リクルート進学総研（所長：小林 浩）では、高校生の進路選択の現状を明らかにするため、進路選択行動の時期やプロセスについての調査を実施いたしました。この度調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

① 留学意向について

■ 大学進学者の留学意向、前回調査に引き続き 「なし」が「あり」を上回る →P3

- ・ 大学進学者の留学意向は、「なし」38.6%に対し、「あり」33.4%。
- ・ 女子（留学意向あり 39.7%）のほうが、男子（同25.8%）に比べて留学に意欲的。
- ・ 文系（同38.2%）のほうが、理系（同27.6%）に比べて留学に意欲的。

■ 留学へのハードルは、「費用」と「英語（外国語）への苦手意識」 →P4

- ・ 留学したいと思わない理由のトップは、前回調査（2011年）と同様「費用が高いから」（44.0%）、次いで「英語（外国語）が苦手だから」（43.8%）、「そもそも留学ということ考えたことがないから」（30.2%）となった。

■ 留学したい理由は、「英会話（外国語での会話）の上達」 →P5

- ・ 留学したい理由のトップは、「英語（外国語）で会話ができるようになりたい」（74.8%、前回調査2位）。次いで「自分の視野や考え方を広げたい」（73.8%）、「外国の価値観・文化などを理解できる」（61.0%）。

② 進学先が実施する国際的な取り組みについて

■ 大学進学者の3割弱が、進学する際に 進学先が国際的な取り組みをしているかどうかを重視 →P6

- ・ 「重視した」27.5%に対し、「重視しなかった」41.5%。
- ・ 文系女子では「重視した」（39.4%）が「重視しなかった」（32.0%）を上回った。

■ 国際的な取り組みをしていると感じるポイントは、「留学制度の充実」 →P7

- ・ 国際的な取り組みをしていると感じる項目のトップは、「留学制度が充実している」（64.2%）、次いで「外国語を使う授業が多い」（51.1%）、「海外の価値観・文化を理解する機会がある」（43.5%）となった。

※出版・印刷物へデータを転載する際には、「進学センサス2013」リクルート進学総研調べと明記いただけますようお願い申し上げます。リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

【リクルート進学総研 WEBサイト】

<http://souken.shingakunet.com/>

【調査概要】

- 調査目的：高校生の進路選択プロセス（行動・意識）の現状を把握する
- 調査期間：2013年3月19日（火）～4月8日（月）投函締切（4月15日（月）到着分までを入力対象とした）
- 調査方法：質問紙による郵送法
- 調査対象：2013年に高校を卒業した全国の男女50,000人
 ※平成24年度学校基本調査の「全日制・本科3年生生徒数（県別）」を基に、リクルートが保有するリスト（注）より調査対象とする数を抽出
 （注）リクルートが保有するリストとは、リクルートが発行する進学情報誌「リクナビ進学ブック」および、配信する進学情報WEBサービス「リクナビ進学」（<http://shingakunet.com>）会員リスト
- 有効回答数：4,985人（回答率10.0%） うち、本プレスリリースでは大学進学者3,256人が対象

≪2011年同調査概要≫

- ・ 調査期間：2011年3月18日（金）～4月8日（金）投函締切
- ・ 調査方法：2013年調査同様
- ・ 調査対象：2011年に高校を卒業した全国の男女80,544人。ただし東日本大震災の影響を考慮し、青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島的全エリアと、茨城の一部エリアを除いた。割付方法は2013年調査同様
- ・ 有効回答数：10,882人（回答率13.5%） うち、本プレスリリースでは大学進学者7,502人が対象

【本集計対象者（大学進学者）プロフィール】

■ 性別（大学進学者／単一回答）

		調査数	男性	女性	無回答
2013年 大学進学者 全体		3256	44.2	55.3	0.5
2011年 大学進学者 全体		7502	43.8	55.2	1.0
【2013年属性別】					
文理別	文系	1869	37.8	61.7	0.4
	理系	1234	53.9	45.4	0.7
	どちらでもない	150	43.3	56.7	—

■ 高校所在エリア（大学進学者／単一回答）

* 2011年は、東日本大震災の影響を考慮し「東北」は調査対象から除いている

		調査数	北海道	東北	北関東・甲信越	南関東	東海	北陸	関西	中国・四国	九州・沖縄	その他	無回答
2013年 大学進学者 全体		3256	2.9	5.6	9.5	33.0	13.3	2.8	17.4	8.0	7.1	—	0.6
2011年 大学進学者 全体		7502	2.9	*	9.3	35.4	13.4	2.3	19.3	8.0	8.9	—	0.4
【2013年属性別】													
男女別	男性	1439	3.1	5.4	9.1	33.1	13.9	3.0	17.2	7.8	7.2	—	0.1
	女性	1800	2.7	5.7	9.8	33.1	12.8	2.7	17.6	8.2	7.0	—	0.3
文理別	文系	1869	2.2	4.8	9.0	33.6	14.3	2.7	18.7	7.8	6.2	—	0.6
	理系	1234	3.8	6.0	10.3	32.7	11.7	3.0	15.5	8.3	8.2	—	0.6
	どちらでもない	150	4.0	11.3	8.0	27.3	13.3	2.7	16.0	8.0	9.3	—	—

■ 高校在籍時の文理の志向（大学進学者／単一回答）

		調査数	文系	理系	あてはまらない	無回答
2013年 大学進学者 全体		3256	57.4	37.9	4.6	0.1
2011年 大学進学者 全体		7502	59.7	35.5	4.1	0.8
【2013年属性別】						
男女別	男性	1439	49.1	46.2	4.5	0.1
	女性	1800	64.1	31.1	4.7	0.1

【大学進学者の留学意向について】

■ 大学進学者の留学意向は、前回調査に引き続き、「なし」が「あり」を上回る

留学意向あり 33.4% < 留学意向なし 38.6%

■ 前回調査（2011年）と比較すると、「留学意向あり」が0.6ポイント増加

留学意向あり 2011年 32.8% → 2013年 33.4%

■ 男子より女子、理系より文系が留学に意欲的

留学意向あり 男子 25.8% < 女子 39.7%
文系 38.2% > 理系 27.6%

■ 「留学意向あり」の割合は、文系女子 > 理系女子 > 文系男子 > 理系男子の順

留学意向あり

文系女子43.2% > 理系女子33.9% > 文系男子30.3% > 理系男子22.6%

■ 留学意向(大学進学者／単一回答)

	留学意向あり		どちらでもよい	留学意向なし		無回答	留学意向あり	留学意向なし
	留学したい	できれば留学したい		あまり留学したいと思わない	留学したいと思わない			
●凡例								
2013年 大学進学者 全体 (n=3256)	17.0%	16.4	18.0	12.9	25.6	10.0	33.4	38.6
2011年 大学進学者 全体 (n=7502)	15.5	17.3	17.4	13.8	26.7	9.4	32.8	40.4

【2013年属性別】

属性	人数	留学したい	できれば留学したい	どちらでもよい	あまり留学したいと思わない	留学したいと思わない	無回答	留学意向あり	留学意向なし
男女別 男性	(n=1439)	12.7	13.1	20.1	14.5	30.0	9.7	25.8	44.4
女性	(n=1800)	20.6	19.1	16.2	11.8	22.1	10.3	39.7	33.8
文理別 文系	(n=1869)	20.9	17.3	17.5	11.3	22.4	10.6	38.2	33.7
理系	(n=1234)	11.8	15.8	19.7	15.2	28.4	9.0	27.6	43.7
どちらでもない	(n= 150)	11.3	10.0	10.7	14.7	42.0	11.3	21.3	56.7
文理×男女別 文系・男性	(n= 707)	15.8	14.4	19.8	13.3	27.2	9.5	30.3	40.5
文系・女性	(n=1154)	24.1	19.1	16.0	10.1	19.4	11.4	43.2	29.5
理系・男性	(n= 665)	10.2	12.3	21.7	15.6	30.8	9.3	22.6	46.5
理系・女性	(n= 560)	13.9	20.0	17.1	15.0	25.4	8.6	33.9	40.4
どちらでもない・男性	(n= 65)	4.6	4.6	7.7	15.4	50.8	16.9	9.2	66.2
どちらでもない・女性	(n= 85)	16.5	14.1	12.9	14.1	35.3	7.1	30.6	49.4

※質問紙の回答の「留学したい」「できれば留学したい」をあわせて「留学意向あり」、「留学したいと思わない」「あまり留学したいと思わない」をあわせて「留学意向なし」とした。

【留学したいと思わない理由】

■ 留学へのハードルは、「費用」と「英語（外国語）への苦手意識」

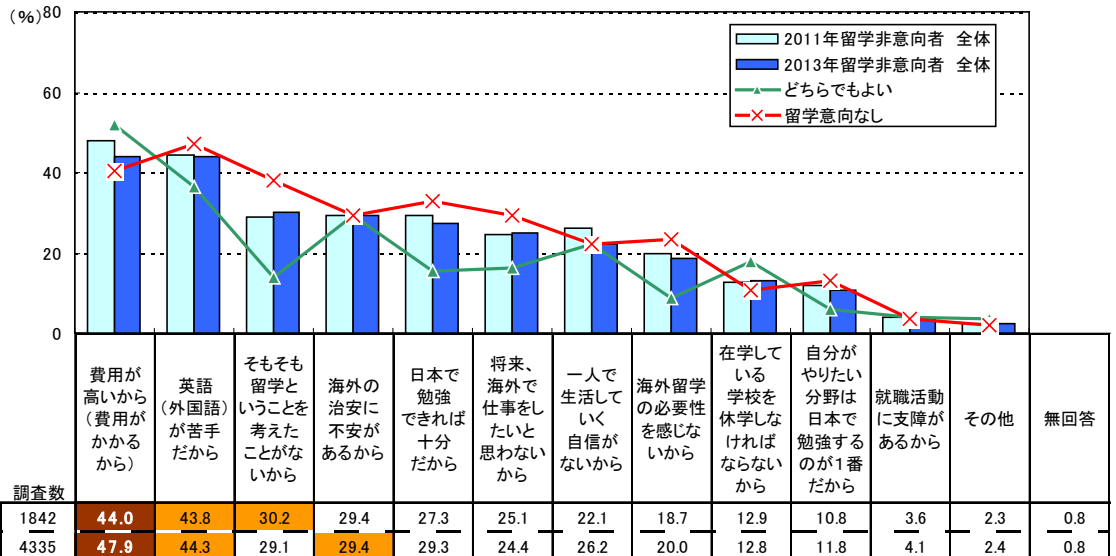
留学したいと思わない理由のトップは、前回調査（2011年）同様、「費用が高いから（費用がかかるから）」（44.0%）、次いで「英語（外国語）が苦手だから」（43.8%）、3位は「そもそも留学ということを考えたことがないから」（30.2%）。

■ 留学に対して「どちらでもよい」と考えている大学進学者は、経済的な理由、

「留学したくない」は英語（外国語）への苦手意識がハードルに

留学に対して「どちらでもよい」と回答している大学進学者は、「費用が高いから」（52.0%）が理由の1位にあがっている。一方、「留学したくない」と考えている大学進学者は「英語（外国語）が苦手だから」（47.2%）が1位にあがっている。

■ 留学したいと思わない理由（大学進学者における留学非意向者（どちらでもよい含む）／複数回答）



【2013年属性別】

属性別	調査数	費用が高いから（費用がかかるから）	英語（外国語）が苦手だから	そもそも留学ということを考えたことがないから	海外の治安に不安があるから	日本で勉強できれば十分だから	将来、海外で仕事をしたいと思わないから	一人で生活していく自信がないから	海外留学の必要性を感じないから	在学している学校を休学しなければならないから	自分がやりたい分野は日本で勉強するのが1番だから	就職活動に支障があるから	その他	無回答
男女別														
男性	928	41.3	42.6	30.3	26.1	26.0	20.8	18.2	16.4	11.1	9.9	3.8	2.0	1.1
女性	901	47.2	45.1	30.1	33.2	29.1	29.7	26.1	21.4	14.8	11.9	3.3	2.4	0.6
文理別														
文系	957	45.2	42.8	29.2	30.3	26.8	27.1	23.0	20.2	12.5	12.6	3.7	2.7	0.7
理系	782	42.2	43.6	29.9	29.2	28.6	23.4	21.1	17.4	14.2	8.6	3.7	2.0	0.8
どちらでもない	101	47.5	54.5	41.6	23.8	22.8	20.8	21.8	14.9	6.9	10.9	2.0	—	2.0
文理×男女別														
文系・男性	426	43.9	39.9	29.1	23.7	22.5	20.9	18.8	18.3	10.8	12.4	4.2	2.1	1.2
文系・女性	525	46.7	45.3	28.8	36.0	30.5	32.2	26.7	21.9	14.1	13.0	3.2	3.2	0.4
理系・男性	453	38.2	44.6	29.4	28.9	29.8	21.4	18.5	15.0	12.1	7.5	3.5	2.2	1.1
理系・女性	322	48.1	42.2	31.4	29.8	27.6	26.4	24.2	21.1	16.8	10.2	3.7	1.6	0.3
どちらでもない・男性	48	47.9	47.9	47.9	20.8	20.8	14.6	10.4	12.5	4.2	10.4	2.1	—	—
どちらでもない・女性	53	47.2	60.4	35.8	26.4	24.5	26.4	32.1	17.0	9.4	11.3	1.9	—	3.8
留学意向別														
どちらでもよい	586	52.0	36.3	13.7	29.5	15.5	16.2	22.2	8.9	17.9	5.8	3.8	3.4	1.0
留学意向なし	1256	40.3	47.2	37.9	29.4	32.8	29.3	22.1	23.3	10.6	13.1	3.5	1.8	0.7

※「2013年 留学非意向者 全体」の降順ソート 全体値時系列→ 100.0 最も高い 100.0 2~3番目に高い
 100.0 「2013年 留学非意向者 全体」より5ポイント以上高い
 100.0 「2013年 留学非意向者 全体」より5ポイント以上低い

■留学したい理由は、「英会話（外国語での会話）の上達」

留学したい理由のトップは、前回2位であった「英語（外国語）で会話ができるようになりたい」（74.8%）。昨年1位の「自分の視野や考え方を広げたい」（73.8%）が2位となった。3位は「外国の価値観・文化などを理解できる」（61.0%）。

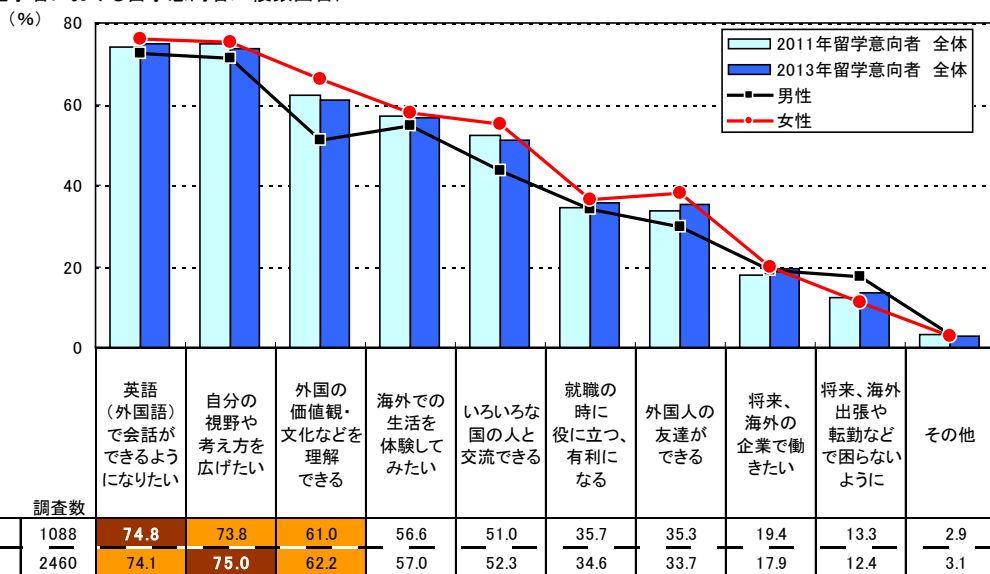
■就職を意識した留学意向が高まる傾向

前回調査（2011年）から増加した項目は「外国人の友達ができる」（+1.6pt）「将来、海外の企業で働きたい」（+1.5pt）「就職の時に役に立つ、有利になる」（+1.1pt）「将来、海外出張や転勤などで困らないように」（+0.9pt）「英語（外国語）で会話ができるようになりたい」（+0.7pt）となっており、就職を意識した留学意向が高まる傾向が見られた。

■特に、「外国の価値観・文化の理解」「いろいろな国の人との交流」「外国人の友達ができる」について女子が男子を上回る

男女別にみると、10項目中8項目で女子が上回っているが、特に「外国の価値観・文化などを理解できる」（男子51.2%/女子66.1%）、「いろいろな国の人と交流できる」（男子43.4%/女子54.9%）、「外国人の友達ができる」（男子29.6%/女子38.1%）の3項目について、女子が男子を5ポイント以上上回った。

■留学したい理由（大学進学者における留学意向者／複数回答）



【2013年属性別】

男女別	男性	女性	調査数	英語（外国語）で会話ができるようになりたい	自分の視野や考え方を広げたい	外国の価値観・文化などを理解できる	海外での生活を体験してみたい	いろいろな国の人と交流できる	就職の時に役に立つ、有利になる	外国人の友達ができる	将来、海外の企業で働きたい	将来、海外出張や転勤などで困らないように	その他	無回答
男性	371	72.5	71.2	51.2	54.7	43.4	34.2	29.6	18.9	17.3	3.2	0.5		
女性	714	76.1	75.1	66.1	57.7	54.9	36.3	38.1	19.7	11.1	2.8	0.1		
文理別	文系	714	75.6	73.8	64.3	58.0	51.7	38.1	37.1	20.0	13.0	2.9	0.3	
	理系	341	73.0	75.4	54.5	53.4	49.3	30.8	33.1	19.6	14.4	2.6	0.3	
	どちらでもない	32	78.1	56.3	56.3	62.5	56.3	34.4	18.8	3.1	9.4	6.3	—	
文理×男女別	文系・男性	214	74.8	71.0	53.3	56.1	43.9	37.9	32.2	16.8	15.4	2.8	0.5	
	文系・女性	498	76.1	74.9	69.1	59.0	55.0	38.0	39.2	21.5	11.8	3.0	0.2	
	理系・男性	150	70.7	71.3	48.0	52.0	43.3	30.0	27.3	22.7	20.0	4.0	0.7	
	理系・女性	190	74.7	78.4	59.5	54.2	53.7	31.6	37.4	17.4	9.5	1.6	—	
	どちらでもない・男性	6	50.0	66.7	50.0	83.3	33.3	16.7	—	—	16.7	—	—	
	どちらでもない・女性	26	84.6	53.8	57.7	57.7	61.5	38.5	23.1	3.8	7.7	7.7	—	

※「2013年 留学意向者 全体」の降順ソート 全体値時系列→ 100.0 最も高い 100.0 2~3番目に高い
 100.0 「2013年 留学意向者 全体」より5ポイント以上高い
 100.0 「2013年 留学意向者 全体」より5ポイント以上低い

【進学先が実施する国際的な取り組みについて】

■ 大学進学者の3割弱が、進学する際に 進学先が国際的な取り組みをしているかどうかを重視

重視した 27.5% < 重視しなかった 41.5%

■ 男子より女子、理系より文系が取り組みを重視

男子 19.7% < 女子 33.9% 文系 34.0% > 理系 18.6%

■ 文系女子では「重視した」(39.4%)が「重視しなかった」を上回る(32.0%)

■ 学校の国際的な取り組みについての重視度(大学進学者/単一回答)

	重視・計		どちらでもよかつた(3)	非重視・計		無回答	重視・計	非重視・計	加重 平均値
	重視した(5)	やや重視した(4)		あまり重視していなかった(2)	重視していなかった(1)				
●凡例									
2013年 大学進学者 全体 (n=3256)	12.3%	15.2	21.0	19.6	21.9	10.0	27.5	41.5	2.74
男女別 男性 (n=1439)	8.1	11.6	25.0	21.2	24.3	9.9	19.7	45.4	2.53
女性 (n=1800)	15.8	18.1	17.7	18.3	20.1	10.1	33.9	38.3	2.90
文理別 文系 (n=1869)	16.9	17.2	19.8	17.0	18.8	10.4	34.0	35.8	2.96
理系 (n=1234)	6.0	12.6	23.4	23.2	25.4	9.3	18.6	48.6	2.45
どちらでもない (n= 150)	8.0	12.7	16.0	22.0	31.3	10.0	20.7	53.3	2.38
文理×男女別 文系・男性 (n= 707)	11.3	14.0	23.3	19.7	22.2	9.5	25.3	41.9	2.70
文系・女性 (n=1154)	20.4	19.1	17.6	15.3	16.6	11.0	39.4	32.0	3.13
理系・男性 (n= 665)	5.1	9.6	27.5	22.1	25.9	9.8	14.7	48.0	2.40
理系・女性 (n= 560)	7.1	16.3	18.4	24.5	25.0	8.8	23.4	49.5	2.52
どちらでもない・男性 (n= 65)	3.1	6.2	18.5	27.7	29.2	15.4	9.2	56.9	2.13
どちらでもない・女性 (n= 85)	11.8	17.6	14.1	17.6	32.9	5.9	29.4	50.6	2.55

※質問紙の回答の「重視した」「やや重視した」をあわせて「重視」、「重視していなかった」「あまり重視していなかった」をあわせて「非重視」とした。

【「国際的な取り組みをしている学校」と感じる事柄】

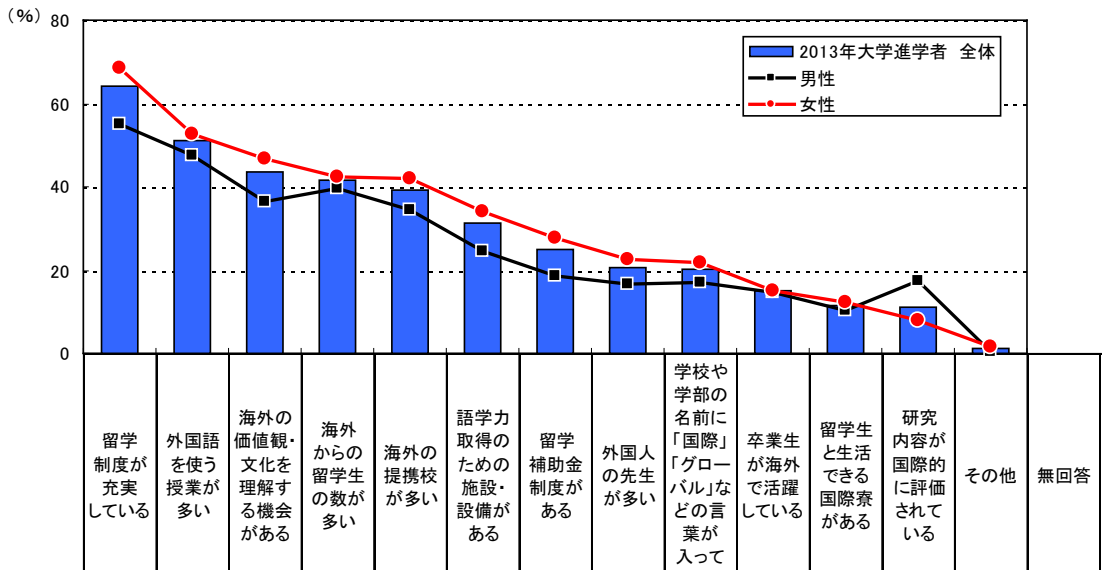
■ 国際的な取り組みをしていると感じるポイントは、「留学制度の充実」

国際的な取り組みをしていると感じる項目のトップは、「留学制度が充実している」(64.2%)。次いで「外国語を使う授業が多い」(51.1%)「海外の価値観・文化を理解する機会がある」(43.5%)となった。

■ 特に、「留学制度が充実している」「海外の価値観・文化を理解する機会がある」について、女子が男子を上回る

男女別にみると、13項目中12項目で女子が上回っているが、特に「留学制度が充実している」(男子55.1%/女子68.7%)「海外の価値観・文化を理解する機会がある」(男子36.4%/女子46.6%)について、女子が男子を10ポイント以上上回った。

■「国際的な取り組みをしている学校」と感じる事柄(大学進学者かつ「学校の国際的な取り組み」重視者/複数回答)



		調査数	留学制度が充実している	外国語を使う授業が多い	海外の価値観・文化を理解する機会がある	海外からの留学生の数が多	海外の提携校が多い	語学力取得のための施設・設備がある	留学補助金制度がある	外国人の先生が多い	学校や学部の名前に「国際」「グローバル」などの言葉が入っている	卒業生が海外で活躍している	留学生と生活できる国際寮がある	研究内容が国際的に評価されている	その他	無回答	
2013年 大学進学者 全体		897	64.2	51.1	43.5	41.4	39.4	31.2	25.0	20.6	20.1	15.1	11.6	10.9	1.1	0.9	
男女別	男性	283	55.1	47.7	36.4	39.6	34.3	24.7	18.7	16.6	17.0	14.8	10.2	17.3	0.4	1.4	
	女性	611	68.7	52.7	46.6	42.2	41.9	34.2	27.8	22.6	21.6	15.1	12.1	7.9	1.5	0.7	
文理別	文系	636	65.7	56.6	45.6	42.8	41.2	34.4	25.9	23.9	23.1	14.9	11.6	8.8	0.9	0.5	
	理系	230	62.2	37.8	38.3	36.5	34.8	24.3	23.9	11.7	10.0	16.1	12.6	17.8	0.9	2.2	
	どちらでもない	31	48.4	35.5	38.7	48.4	35.5	16.1	12.9	19.4	32.3	9.7	3.2	3.2	6.5	—	
文理×男女別	文系・男性	179	54.7	51.4	38.0	40.8	35.8	26.3	17.9	17.9	20.7	13.4	8.9	11.2	—	—	
	文系・女性	455	70.3	58.7	48.6	43.5	43.5	37.8	29.0	26.4	24.2	15.4	12.5	7.9	1.3	0.7	
	理系・男性	98	57.1	41.8	34.7	37.8	33.7	23.5	20.4	15.3	10.2	17.3	13.3	29.6	1.0	4.1	
	理系・女性	131	66.4	35.1	40.5	35.9	35.9	24.4	26.7	9.2	9.9	15.3	12.2	8.4	0.8	0.8	
	どちらでもない・男性	6	33.3	33.3	16.7	33.3	—	—	16.7	—	16.7	16.7	—	—	—	—	—
	どちらでもない・女性	25	52.0	36.0	44.0	52.0	44.0	20.0	12.0	24.0	36.0	8.0	4.0	4.0	8.0	—	

100.0 「2013年 大学進学者 全体」より5ポイント以上高い
 100.0 「2013年 大学進学者 全体」より5ポイント以上低い
 ※「2013年 大学進学者 全体」の降順ソート